

2023年7月11日
(20230711-1)

お取引様各位

株式会社T O K
M C P事業部 I O G
ゼネラルマネージャー 秋場 潤一郎

件名：Dシリーズベアリング外輪金型更新時のマイナーチェンジについて

拝啓、猛暑の候、貴社ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

標記の件、外径φ47mmの外輪成形金型が老朽化しましたので、金型更新のタイミングでマイナーチェンジを行うことと致しました。当社図面規格に基づいてご使用頂いているお客様は、全く問題ありませんが、当社製品を現物合わせでご使用されている場合には相手部品と干渉する可能性がございます。対象製品とマイナーチェンジの詳細をご案内致しますので、干渉するご判断となりました際は、弊社が更新金型適用品に切り替える前に、まとまった数量を購入頂き周辺部品の設変を進めて頂くか、もしくは、特注品手配のご検討をお願い致します。特注品使用の場合は、貴社における周辺部品の設変は不要になりますが、特注のベアリングがコストアップになりますことを御承知おきください。

本件に対するお問い合わせは、営業担当へご連絡をお願い致します。

敬具

【対象製品の製品コードと品名は以下の4点です】

041300	DR-47-H8W(0)9
041302	DR-47-H8W(0)9-GC
041618	DR-47-H20
041619	DR-47-SHS20-GN

写配付先：

1/3

添付文書：有・無 (担当 秋場)

製品マイナーチェンジについて：変更点は2点です。

1. 刻印デザインの変更

数字「287839」は意匠登録番号で、既に権利満了しているため、この数字を削除して、デザインを新しくします。

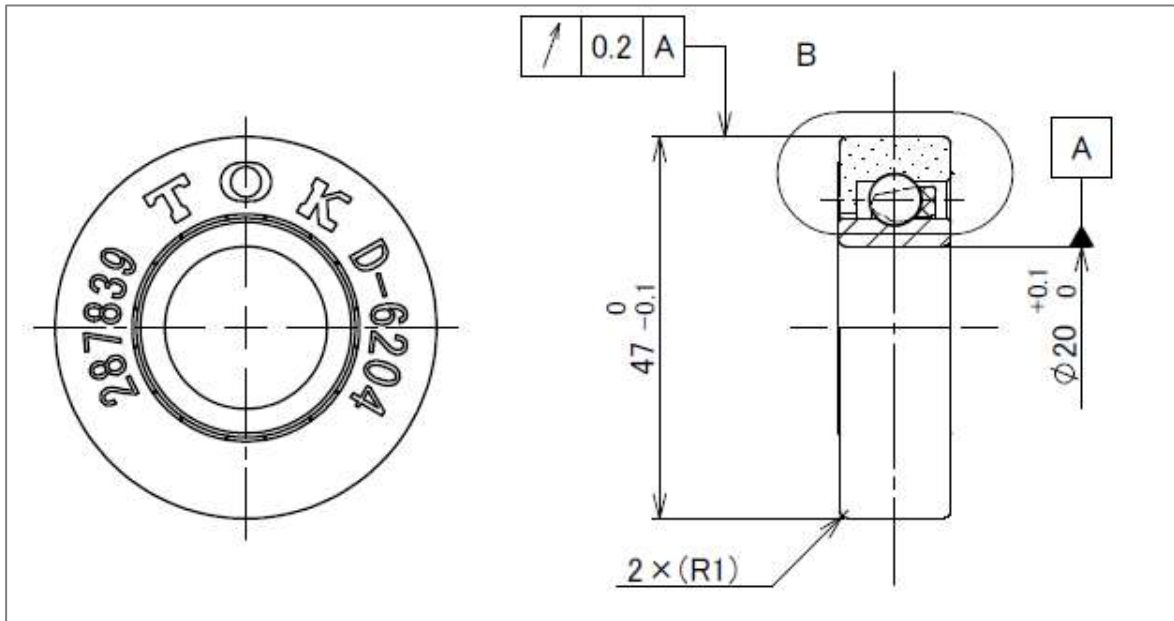


図1：現行流動品の刻印デザイン

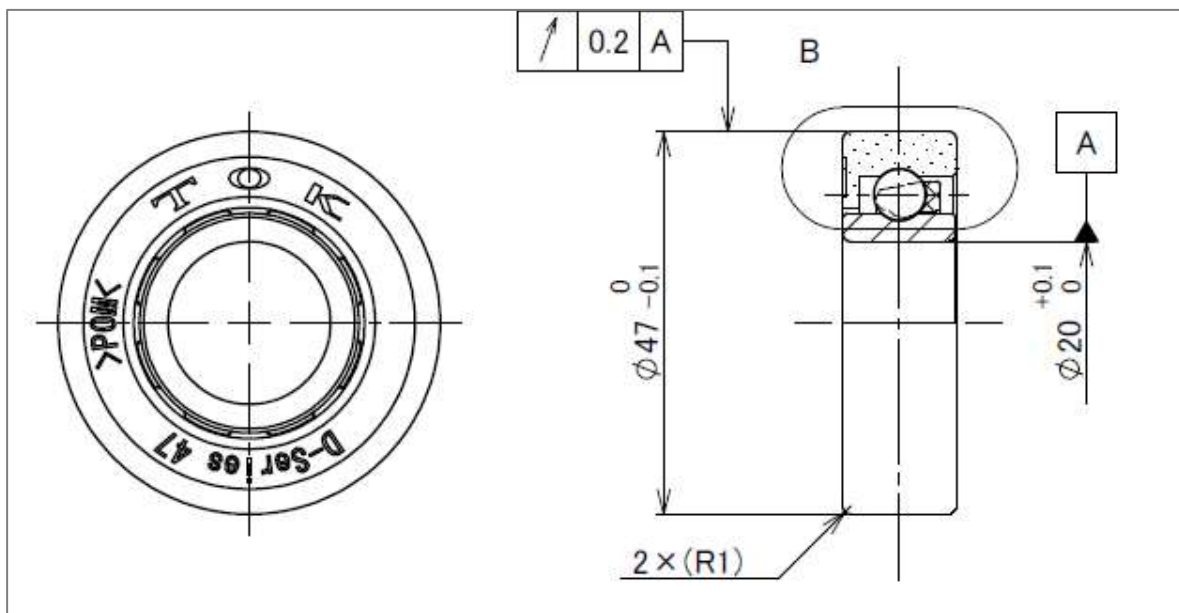


図2：更新金型品の刻印デザイン

写配付先：

2/3

添付文書：有・無 (担当 秋場)

2. 刻印形状の変更

玉溝(ボール転動面)の幅方向位置バラツキ抑制を目的として刻印形状を変更致します。

外輪幅の規格値 $14^{+0}_{-0.2}$ に変更はないのですが、これまでの外輪は凸 0.2mm の刻印でしたので、刻印を除いたときの幅は 13.8mm 程度でした。

更新金型品は、外輪側面の凹 0.5mm の溝内に凸刻印を設けますので、外径近傍の幅が事実上 0.2mm 程度大きくなります。(図3, 図4をご参照下さい)

幅 13.8mm のベアリングでなければ走行できないような現物合わせのガイド付きレールを使用されている場合には、更新金型品のベアリングはレールガイドと干渉し、適切な走行が出来なくなる可能性があります。

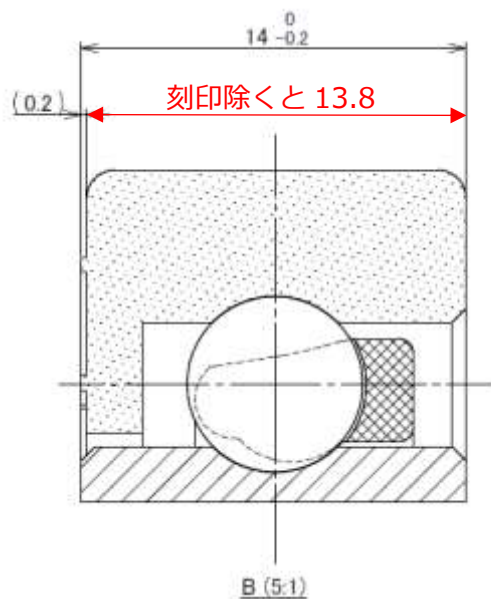


図3：従来製品の刻印形状

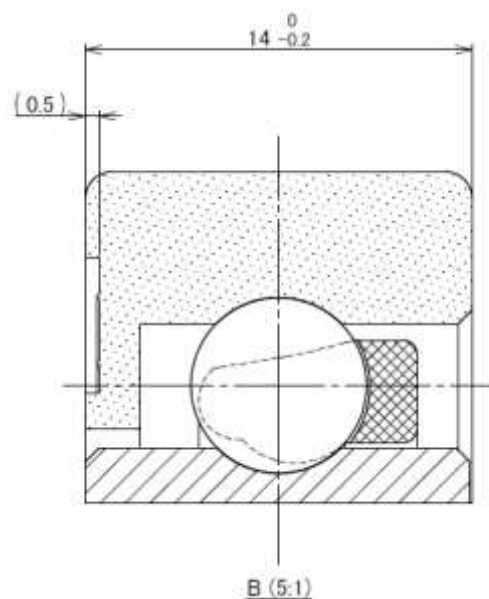


図4：更新金型の刻印形状

以上